

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者の発生について

今般、宮城県内におきまして、6例目の新型コロナウイルス感染症患者が確認されました。患者の概要は以下のとおりです。

なお、当該患者と接触した方については現在調査中です。

I 患者の概要

- 1 年代 30代
- 2 性別 男性
- 3 国籍 日本
- 4 職業 医師（大崎市民病院勤務）
- 5 居住地 大崎保健所管内（大崎市）
- 6 症状 発熱，咳，全身倦怠感，下痢
- 7 経過
3月24日 発熱，咳及び全身倦怠感出現
3月25日 職場を休んだ上で市内の医療機関Aを受診。
3月30日 勤務先医療機関から帰国者・接触者相談センターに相談があり，検査を実施。県保健環境センターにおける検査の結果，PCR検査「陽性」が判明。県内の感染症指定医療機関に入院。
- 8 海外渡航歴 発症前2週間における海外渡航歴は無い。
- 9 接触歴 令和2年3月19日（木）に，東京都が現在検査中の疑い患者（東京都で判明した陽性患者の濃厚接触者）と会った。当該疑い患者とは仙台市内で会っており，店舗は利用していない。また，仙台市内までは双方とも自家用車で移動した。
- 10 行動歴
3月24日（火）に勤務先医療機関で診療を行った。
3月25日（水）以降は勤務先に出勤していない。
その他の行動歴については現在調査中。
- 11 濃厚接触者 現在調査中。
- 12 その他 上記疑い患者に関する行動歴については東京都の保健所が調査中。

【報道機関の皆様へ】

感染症予防啓発及び個人情報保護等に基づき、必要と判断した範囲で、迅速かつ的確に情報提供するよう努めますので、報道各社におかれましては、患者の居住地を市町村名まで公表していることを踏まえ、患者及び関係者等のプライバシーに特段の御配慮をお願い申し上げます。

II 県民の皆さまへ

県といたしましては、仙台市と連携を密にし、感染拡大防止に取り組んでまいります。また、感染者の増加に備え、県民の命を守るため、医療機関及び県医師会などの関係機関の協力を得ながら、医療体制を早急に整備してまいります。県民の皆様におかれましては、引き続き、咳エチケットや手洗いの徹底などの通常の感染症対策に努めていただき、冷静に行動していただきますようお願い申し上げます。